



建築用シリコン・総合カタログ



六本木ヒルズビル

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ

時代はトスシール[®] あらゆる建築・建設現場の必需品です

今やシリコンはハイテク建造物から高速道路、水槽、一般住宅まで、あらゆる建築現場でシーリング材、接着剤、塗布材として必需品です。シリコンならではの優れた耐候性に、耐熱性、耐寒性、接着性、さらに作業性やコストパフォーマンスまでじっくり吟味された **トスシール**。1941年以来、我が国でいちはやくシリコン開発を手がけた当社が、シーリング材における豊富な実績とノウハウで皆さまにお届けします。



トスシール使用実績

① ② ③ ④



目次

トスシールの特長	3
トスシールの主な実績	4
トスシールの性状・性能一覧表	8
トスシール381	10
トスシール83	11
トスシール84	12
トスシール380	13
トスシール803	14
トスシール811	15
トスシール361	16
トスシール64	18
トスフォーム300	19
使用上の注意	20
消防法	20
トスシール用プライマー	21
プライマーの被着体別選択表	22
目地設計	24
施工手順	25
施工メートル数	26

トスシールの特長

トスシールには、次のような特長があります。

1. 耐候性

紫外線、オゾン、日光などに対して劣化が少なく、物性が安定しています。

2. 耐久性

圧縮加熱後の復元性が良好で、長時間のくり返し疲労にも優れた耐久性を示します。

3. 接着性

プライマーの使用により、多くの被着体に対して良好な接着性を示します。

4. 作業性

温度による粘度変化が小さく、四季を通じて良好な作業性を示します。

5. 耐熱・耐寒性

-40℃から120℃まで（脱オキシム・脱酢酸形は150℃まで）広範囲の温度で物性がほとんど変化しません。

6. その他

- ・色により物性が異なることはありません。また、豊富な色が揃っています。
- ・防カビ、難燃、高透明などの特殊な機能を付与した各種製品がありますので、用途に応じて使い分けできます。

トスシールの主な実績

- ①洗面台・バスタブまわりのシール (トスシール83,803,73)
- ②小型水槽のシール (トスシール371)
- ③キッチンまわりのシール (トスシール83,803)
- ④ポリカーボネート板のシール (トスシール380)





5

- ⑤ 大洋漁業本社ビル (東京)
- ⑥ 新宿センタービル (東京)
- ⑦ 東芝ビル (東京)
- ⑧ 大阪マルビル (大阪)
- ⑨ 大阪市庁舎 (大阪)



6



7



8



9

トスシール の主な実績



4



- ① 新宿アイランドタワー (東京)
- ② JT本社ビル (東京)
- ③ 神戸市庁舎 (神戸)
- ④ 梅田スカイビル (大阪)
- ⑤ 小国町交通センター (熊本)
- ⑥ 東北電子計算機専門学校 (仙台)
- ⑦ コリنز23 (東京)
- ⑧ ラップルズ (シンガポール)
- ⑨ ランドマーク (ジャカルタ)
- ⑩ 香港上海銀行 (香港)

5



8



9



10



トスシール の性状・性能一覧表

種類	1成分形				
	脱オキシム形				
製品名	トスシール 381	トスシール 83	トスシール 84	トスシール 811	トスシール 371
JIS適合品の表示*1	G-30SLM-9030G (SR-1)	G-30SLM-9030G (SR-1)	-	G.F-25LM-10030(SR-1)	-
特長	一般用	防カビ剤入り	難燃性	高伸長、難燃性	速硬化
用途	ガラス用、金属用、内装用	浴室、台所、衛生機器関係のシール用、内装用(クリーンルーム、パーティション)	防火戸用指定シーリング材、難燃性の要求される目地用	一般用、ガラス用、カーテンウォール用	ガラス用、小型ガラス水槽用、ガラスサスペンション用
外観	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状
指触乾燥時間(23℃) min	10	10	15	30	5
50%引張応力 N/mm ²	0.30	0.30	0.61	0.18	0.41
最大引張応力 N/mm ²	0.57	0.57	0.95	1.31	0.90
最大荷重時の伸び率 %	190	190	110	910	200
耐久性	9030G	9030G	9030G	10030	9030G
カラーサフィックス:色*2	C:クリア、W:ホワイト、B:ブラック、G:ダークグレイ、G2:ライトグレイ、G5:ニューグレイ、G7:ミディアムグレイ、A5:ダークブラウン、A9:ブラウン、S:アルミグレイ、SK:ステンカラー	C:クリア、W:ホワイト、G:ダークグレイ、G2:ライトグレイ、W2:アイボリー、W3:ライトアイボリー、W4:ダークアイボリー、W20:ニューアイボリー	G:グレイ、A:ダークブラウン、B:ブラック、G2:ライトグレイ	G2:ライトグレイ、G5:ニューグレイ、B:ブラック	C:クリア
荷姿*3	333ml カートリッジ	333ml カートリッジ	333ml カートリッジ	333ml カートリッジ	333ml カートリッジ
梱包	10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース
製品写真					
詳細情報	P10	P11	P12	P15	※

*1 JIS認証番号TC0308052

*2 同一色名(カラーサフィックス)でも製品により色調が異なりますので、実際の色調は「色見本帳」よりご確認ください。

*3 他の容器(チューブ、パール缶、ドラム缶等)については、お問い合わせください。

脱酢酸形		脱アルコール形		2成分形			シリコンフォーム
トスシール73	トスシール78	トスシール380	トスシール803	トスシール361	トスシール64	トスフォーム300	
-	-	G-25LM-9030G (SR-1)	-	G,F-25LM-10030 (SR-2)	-	-	-
防カビ剤入り	高透明	非腐食性 プラスチック接着良	非腐食性 防カビ剤入り	高伸長	高伸長、難燃性	施工性、耐火性	
浴室、台所、衛生機器関係のシール用	内装ガラス用、ショーケースなど透明性が要求される目地用	ポリカーボネート、アクリルなどのプラスチック用、ガラス用、銅など腐食しやすい金属用	ポリバスのシール、浴室、台所、衛生機器関係のシール用	一般用、ガラス用、カーテンウォール用	防火戸用指定シーリング材、難燃性の要求される目地用	ケーブル、配管の耐火、気密シール用	
ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	基剤:ペースト状 硬化剤:液状 カラーマスター: ペースト状	基剤:ペースト状 硬化剤:液状	(A)成分(B)成分 共に液状	
5	5	15	15	6h	6h	※特性項目のデータはP19を参照方	
0.41	0.45	0.25	0.24	0.13	0.28		
0.90	1.08	1.03	1.00	0.60	0.90		
190	150	460	480	1130	630		
9030G	9030G	9030G	9030G	10030	10030		
W:ホワイト	-	PW:ピュアホワイト、 W:ホワイト、 G:グレイ、 A5:ダークブラウン、 B:ブラック	W:ホワイト、 G2:ライトグレイ、 W4:ダークアイボリー、 W20:ニューアイボリー	W:ホワイト、 W4:アイボリー、 G36:ライトグレイ、 G65:ニューグレイ、 G:グレイ、 DG:ダークグレイ、 BE:ベージュ、 A6:ダークブラウン、 B:ブラック	W:ホワイト、 G:グレイ、 B:ブラック、 A:ダークブラウン	(A)成分 黒色 (B)成分 白色	
333ml カートリッジ	333ml カートリッジ	333ml カートリッジ	333ml カートリッジ	4ℓ スチール丸缶	3ℓ スチール丸缶	20ℓ ペール缶	
10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース	10本/1箱 5箱/1ケース	2缶/1箱 カラーマスター (0.27ℓ)x 20個/1箱	4缶/1箱	1缶/1箱	
							
※	※	P13	P14	P16-17	P18	P19	

・上記は、物性代表値であり、製品規格値ではありません。

・梱包仕様、製品デザインは、変更されることがあります。

※ Webサイトに個別プロダクトデータがありますのでご利用ください。 <https://www.momentive.com/ja-jp>

トスシール381 建築用1成分脱オキシム形シリコンシーリング材

トスシール381は、1成分脱オキシム形の建築用シリコンシーリング材で、JIS A 5758のタイプG、クラス30SLMに適合し、耐久性区分は9030Gです。トスシール381は、空気中の湿気により硬化するシーリング材ですが、硬化時に酢酸を放出しないので、金属などへの腐食の心配がほとんどありません。

硬化後は一般のシリコンゴムと同様に耐候性、耐久性に優れており、さらにシーリング材として良好な施工性、接着性がありますので、ガラス工事はもちろん、建築用に広くご使用いただけます。JSIA F☆☆☆☆ 認定品

用途

- ガラスの防水シール
- サッシ工事、金属工事の防水シール
- コンクリート、金属目地のシール
- プレハブ、冷凍庫、コンテナ、ショーケースなどの防水シール

特性例

JIS A 5758に基づく性能試験結果

項目	特性値	
タイプ	G	
クラス	30SLM	
スランブ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性 %	91	
引張特性 (60%引張応力) N/mm ²	23℃	0.3
	-20℃	0.3
定伸長下での接着性	破壊なし	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	破壊なし	
人工光暴露後の接着性	破壊なし	
水浸せき後の定伸長下での接着性	破壊なし	
体積変化 (体積損失) %	4	
耐久性	9030Gに合格	

注)接着条件:被着体…アルミ プライマー…トスプライムD

硬化前の特性 (JIS A 1439)

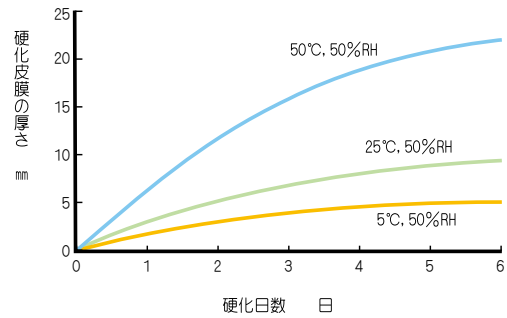
項目	特性値
外観	ペースト状
密度 (23℃) g/cm ³	1.02
指触乾燥時間 (23℃) min	10
押し出し性 (5℃) s	5
プライマー使用の要否	要

硬化後の特性 (JIS A 1439)

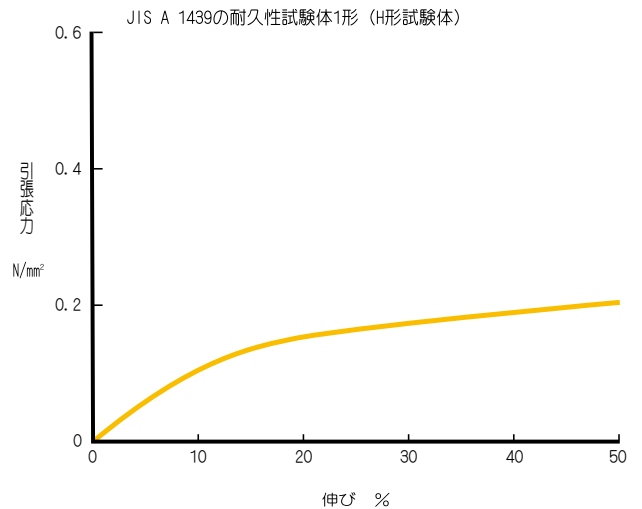
項目	特性値	
被着体	アルミ	
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.30
	加熱後 (90℃, 14日)	0.30
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.28
最大引張応力 N/mm ²	養生後	0.57
	加熱後 (90℃, 14日)	0.55
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.52
最大荷重時の伸び率 %	養生後	190
	加熱後 (90℃, 14日)	190
	水浸せき後 (23℃, 7日)	200
破壊時の伸び率 %	養生後	190
	加熱後 (90℃, 14日)	190
	水浸せき後 (23℃, 7日)	200
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後 (90℃, 14日)	100
	水浸せき後 (23℃, 7日)	100

注)プライマー:トスプライムDを使用

硬化性



応力-ひずみ曲線



使用上の注意

- 硬化時に密閉状態になるような条件では、銅腐食が発生する場合がありますのでご注意ください。
- 施工後、期間がたちますと、クリア、ホワイトは多少黄変することがあります。
- その他、“トスシール使用上のご注意” (P20)も必ずご参照ください。

有効期間

製造後12ヶ月。未開封・常温 (5~25℃) 保管。

建築用1成分脱オキシム形シリコーンシーリング材（防カビ剤入り） トスシール 83

トスシール83は、1成分脱オキシム形の建築用シリコーンシーリング材で、JIS A 5758のタイプG、クラス30SLMに適合し、耐久性区分は9030Gです。トスシール83は、防カビ剤が添加されていますので、カビが発生しにくくなっています。ガラス、タイル、プラスチック、金属などに良く接着し、またオゾン、紫外線、温度変化、各種薬品など厳しい条件にも耐え、防水性の優れたシーリング材です。 JSIA F☆☆☆☆ 認定品

用途

- ポリバス、ユニットバス、浴室の目地シール
- 一般家庭用洗面台、流し台まわりの水もれ防止
- プレハブ、冷凍室など工場ラインでの組立て時の目地シール
- その他特にカビ発生が問題となるような箇所のシール

特性例

JIS A 5758に基づく性能試験結果

項目	特性値	
タイプ	G	
クラス	30SLM	
スランブ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性 %	91	
引張特性 (60%引張応力) N/mm ²	23℃	0.3
	-20℃	0.3
定伸長下での接着性	破壊なし	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	破壊なし	
人工光暴露後の接着性	破壊なし	
水浸せき後の定伸長下での接着性	破壊なし	
体積変化 (体積損失) %	4	
耐久性	9030G に合格	

注) 接着条件:被着体…アルミ プライマー…トスプライムD

硬化前の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値
外観	ペースト状
密度 (23℃) g/cm ³	1.03
指触乾燥時間 (23℃) min	10
押し出し性 (5℃) s	5
プライマー使用の要否	要

硬化後の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値	
被着体	アルミ	
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.30
	加熱後 (90℃, 14日)	0.30
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.28
最大引張応力 N/mm ²	養生後	0.57
	加熱後 (90℃, 14日)	0.55
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.52
最大荷重時の伸び率 %	養生後	190
	加熱後 (90℃, 14日)	190
	水浸せき後 (23℃, 7日)	200
破壊時の伸び率 %	養生後	190
	加熱後 (90℃, 14日)	190
	水浸せき後 (23℃, 7日)	200
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後 (90℃, 14日)	100
	水浸せき後 (23℃, 7日)	100

注) プライマー:トスプライムDを使用

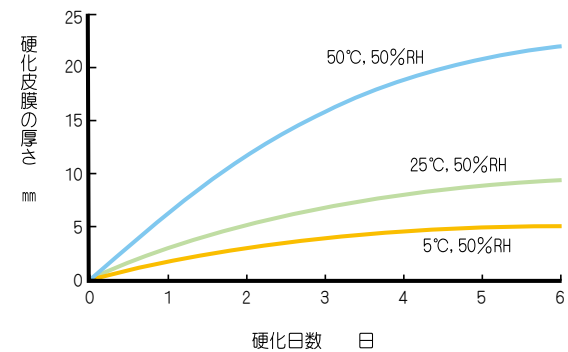
カビ抵抗性

JIS Z 2911「カビ抵抗性試験方法」に準じて行った試験結果を、防カビ剤の入っていないトスシール381と対比して表に示します。

製品名	養生条件	JIS表示	備考
トスシール 83	初期	0	初期、温水浸漬後ともに菌糸の発育は認められない
	温水浸漬後	0	
トスシール 381	初期	2	菌糸の発育は試験片面積の1/3を超える
	温水浸漬後	2	

*養生条件: 初期 23℃硬化7日後、温水浸漬 初期 + 50℃温水7日

硬化性



使用上の注意

- 硬化時に密閉状態になるような条件では、銅腐食が発生する場合がありますのでご注意ください。
- トスシール83は紫外線により変色するため、屋外でのシール材として使用することはお避けください。また、殺菌灯などを使用した室内のシール用には、黄変が目立たないダークアイボリー色をお使いください。
- その他、“トスシール使用上のご注意”(P20)も必ずご参照ください。

施工後の注意

トスシール83は防カビ剤を添加してあり、カビが発生しにくくなっていますが、特に浴室など、あかがたまりやすい箇所には、水をつけたタオルで月1~2度清掃してください。水で取れない場合はアルコール類(イソプロピルアルコールが最適)で洗浄してください。あかが付いた状態で放っておくと、カビが生え、後から拭いても取れなくなることがあります。

有効期間

製造後12ヶ月。未開封・常温(5~25℃)保管。

トスシール84 建築用1成分脱オキシム形シリコンシーリング材 難燃性

難燃性・発熱特性に優れており、防火戸用シーリング材として日本シーリング材工業会より指定されています。
JSIA F☆☆☆☆ 認定品

用途

- 防火戸用指定シーリング材（日本シーリング材工業会指定）
- 難燃性を必要とする目地シール
- 網入ガラスのシール

特性例

硬化前の特性 (JIS A 1439)

項目	特性値
外観	ペースト状
密度 (23℃) g/cm ³	1.46
指触乾燥時間 (23℃) min	15
押し出し性 (5℃) s	9
スランプ mm	0
プライマー使用の要否	要

硬化後の特性 (JIS A 1439)

項目	特性値	
被着体	アルミ	
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.61
	加熱後 (90℃, 14日)	0.62
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.59
最大引張応力 N/mm ²	養生後	0.95
	加熱後 (90℃, 14日)	0.93
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.91
最大荷重時の伸び率 %	養生後	110
	加熱後 (90℃, 14日)	100
	水浸せき後 (23℃, 7日)	110
破壊時の伸び率 %	養生後	110
	加熱後 (90℃, 14日)	100
	水浸せき後 (23℃, 7日)	110
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後 (90℃, 14日)	100
	水浸せき後 (23℃, 7日)	100
耐久性	9030Gで異常なし	

注) プライマー: トスプライムDを使用

発熱特性

試験方法	トスシール84	規定
旧昭和45年建設省告示第1828号による基材試験	合格	着火時間が100秒以上、かつ温度時間面積が50℃・分以下であること

難燃性

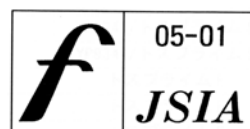
項目	トスシール84
酸素指数 (JIS K 7201)	50以上
UL 難燃性 (UL94) *	V-0 相当
鉄道車両用材料難燃性 (3mm厚)	極難燃性

注) *: 社内試験値

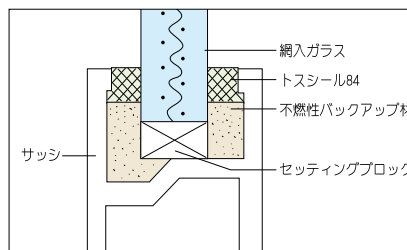
防火戸用指定シーリング材について

旧アルミニウム防火戸認定推進協議会の(通)第2号(アルミニウム製乙種防火戸)による通則認定を受けていた防火戸用のシーリング施工には、指定シーリング材を使用しなければなりません。この指定シーリング材とは、旧昭和45年建設省告示第1828号に規定する基材試験に準拠した試験を行い、発熱特性が規定の基準を満たしたものを日本シーリング材工業会が防火戸用シーリング材として指定したものです。

- トスシール84の指定シーリング材マークを下に示します。



- 目地の納まりの例



- 目地のバックアップ材には不燃性の材料を使用し、セッティングブロックのない部分にも隙間なく装てんしてください。
- シーリング施工は建築工事共通仕様書、建築学会建築工事標準仕様書 (JASS8, JASS17) 等に準じて行ってください。

使用上の注意

- 硬化時に密閉状態になるような条件では、銅腐食が発生する場合がありますのでご注意ください。
- その他、“トスシール使用上のご注意”(P20)も必ずご参照ください。

有効期間

製造後12ヶ月。未開封・常温 (5~25℃) 保管。

トスシール380は、1成分脱アルコール形の建築用シリコンシーリング材です。ポリカーボネートには溶剤クラックを発生しにくく、プライマーなしでよく接着します。また金属に対する腐食性がなく、においがほとんどないなどの特長があります。

トスシール380は、JIS A 5758のタイプG、クラス25LMに適合し、耐久性区分は9030Gです。

硬化後は一般のシリコンゴムと同様に耐候性、耐久性に優れておりますので、ポリカーボネートや、銅など腐食されやすい金属の接着シールに最適です。JSIA F☆☆☆☆ 認定品

用途

- ポリカーボネートの目地シール
- 銅など腐食しやすい金属の目地シール
- 冷凍庫、コンテナなどの目地シール

特性例

JIS A 5758に基づく性能試験結果

項目	特性値	
タイプ	G	
クラス	25LM	
スランブ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性 %	97	
100%引張応力 N/mm ²	23℃	0.4
	-20℃	0.5
定伸長下での接着性	破壊なし	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	破壊なし	
人工光暴露後の接着性	破壊なし	
水浸せき後の定伸長下での接着性	破壊なし	
体積変化(体積損失) %	3	
耐久性	9030Gに合格	

注) 接着条件: 被着体…ガラス プライマー…トスプライムD

硬化前の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値
外観	ペースト状
密度(23℃) g/cm ³	1.33
指触乾燥時間(23℃) min	15
押し出し性(5℃) s	6
プライマー使用の要否	要*

注)*:ポリカーボネートおよびアクリル樹脂には不要

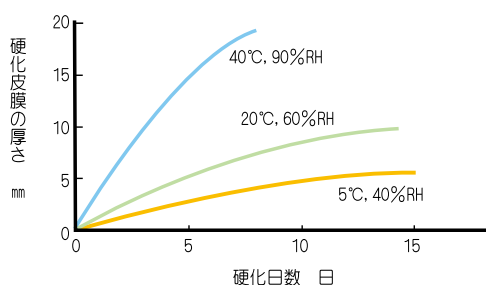
硬化後の特性

(JIS A 1439)

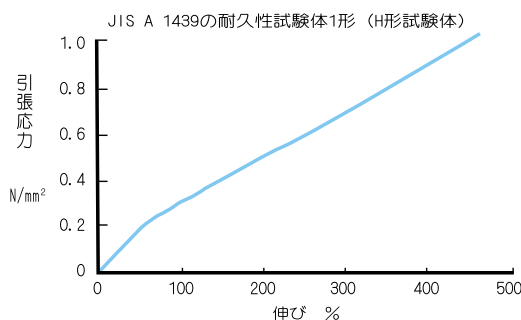
項目	特性値	
被着体	アルミ	
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.25
	加熱後(90℃, 14日)	0.23
	水浸せき後(23℃, 7日)	0.24
最大引張応力 N/mm ²	養生後	1.03
	加熱後(90℃, 14日)	1.05
	水浸せき後(23℃, 7日)	1.06
最大荷重時の伸び率 %	養生後	460
	加熱後(90℃, 14日)	410
	水浸せき後(23℃, 7日)	430
破壊時の伸び率 %	養生後	460
	加熱後(90℃, 14日)	410
	水浸せき後(23℃, 7日)	430
凝集破壊率 %	養生後	100
	加熱後(90℃, 14日)	100
	水浸せき後(23℃, 7日)	100

注) プライマー:トスプライムDを使用

硬化性



応力-ひずみ曲線



ポリカーボネートへの接着性

商品名	メーカー	せん断接着強度 N/mm ²	伸び %	破壊状態 CF%
レキサン	SABIC ジャパン (同)	1.00	430	100
ユーピロン	三菱ケミカル (株)	1.04	440	100
パンライト	帝人 (株)	1.03	440	100
サンロイド	住友ペークライト (株)	0.96	410	100

注) プライマー無処理、水浸せき後 (23℃, 7日)

使用上の注意

- 施工部の汚れの清掃は、ポリカーボネート、アクリル樹脂の場合は、ノルマルヘキサンを使用してください。溶剤によっては溶剤クラックを起こします。他の施工部の場合はアルコール、アセトンなど適当な溶剤を使用してください。なお、清掃後はよく乾燥させてください。
- ポリカーボネート、アクリル樹脂、アクリル系電着塗装以外は必ずプライマーを使用してください。特殊な部材についてはご相談ください。
- その他、“トスシール使用上のご注意” (P20) も必ずご参照ください。

有効期間

製造後12ヶ月。未開封・常温(5~25℃)保管。有効期間を過ぎると経時変化により硬化しなくなる傾向があります。

トスシール 803 建築用1成分脱アルコール形シリコンシーリング材（防カビ剤入り）

トスシール803は、1成分脱アルコール形のシリコンシーリング材です。防カビ剤が添加されていますので、カビが発生しにくくなっています。硬化後は、一般のシリコンゴムと同様に耐久性、耐寒・耐熱性、耐薬品性に優れており、さらに各種部材、特に浴室、洗面台などに使用されるプラスチック部材との接着性に優れています。JIS A F☆☆☆☆ 認定品

用途

- ポリバス、ユニットバス：プラスチックバスタブまわりのシール、浴室の目地シール
- 一般家庭用：洗面台、流し台まわりの水漏れ防止
- プレハブ、冷凍室：工場ラインでの組み立て時の目地シール
- その他：特にカビ発生が問題となるような箇所のシール

特性例

硬化前の特性 (JIS A 1439)

項目	特性値
外観	ペースト状
密度 (23℃) g/cm ³	1.33
指触乾燥時間 (23℃) min	15
押し出し性 (5℃) s	6
スランプ mm	縦 0 横 0
プライマー使用の要否	要*

注) *:ポリカーボネートおよびアクリル樹脂には不要

硬化後の特性 (JIS A 1439)

項目	特性値	
被着体	アルミ	
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.24
	加熱後 (100℃, 14日)	0.23
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.23
最大引張応力 N/mm ²	養生後	1.00
	加熱後 (100℃, 14日)	1.05
	水浸せき後 (23℃, 7日)	0.97
最大荷重時の伸び率 %	養生後	480
	加熱後 (100℃, 14日)	450
	水浸せき後 (23℃, 7日)	460
破壊時の伸び率 %	養生後	480
	加熱後 (100℃, 14日)	450
	水浸せき後 (23℃, 7日)	460
凝集破壊率* %	養生後	100
	加熱後 (100℃, 14日)	100
	水浸せき後 (23℃, 7日)	100
耐久性	9030Gで異常なし	

注) 接着条件:プライマー…トスプライムDを使用
*:薄層破壊を含む

アクリル樹脂、ポリカーボネートへの接着性

樹脂	商品名	メーカー	せん断接着強さ N/mm ²	破壊状態 CF%
アクリル樹脂	アクリライト	三菱ケミカル (株)	0.93	100
	スミベックス	住友化学 (株)	0.84	100
	テラガラス	旭化成 (株)	0.91	100
	バラガラス	クラレ (株)	0.90	100
ポリカーボネート	レキサン	SABICジャパン (同)	0.90	100
	ユーピロン	三菱ケミカル (株)	0.91	100
	バンライト	帝人 (株)	0.95	100
	サンロイド	住友ベークライト (株)	0.91	100
	ポリカーボネートプレート	タキロンシーアイ株式会社	0.92	100

カビ抵抗性

JIS Z 2911「カビ抵抗性試験方法」に準じて行った試験結果を、防カビ剤の入っていないトスシール380と対比して表に示します。

製品名	養生条件	JIS 表示	備考
トスシール 803	初期	0	初期、温水浸漬後ともに菌糸の発育は認められない
	温水浸漬後	0	
トスシール 380	初期	2	菌糸の発育は試験片面積の1/3を超える
	温水浸漬後	2	

*養生条件:初期 23℃硬化7日後、温水浸漬 初期 + 50℃温水7日

使用方法

- トスシール803は紫外線により変色するため、屋外でのシール材として使用することはお避けください。また、殺菌灯などを使用した室内のシール用には、黄変が目立たないダークアイボリーをお使いください。
- 施工部の汚れの清掃は、ポリカーボネート、アクリル樹脂の場合は、ノルマルヘキサンを使用してください。溶剤によってはソルベントクラックを起こします。他の施工部の場合はアルコール、アセトンなど適当な溶剤を使用してください。なお、清掃後はよく乾燥させてください。
- その他、“トスシール使用上のご注意” (P20) も必ずご参照ください。

施工後の注意

トスシール803は、防カビ剤を添加してあり、カビが発生しにくくなっていますが、特に浴室など、あかがたまりやすい箇所には、水をつけたタオルで月1~2度清掃してください。水で取れない場合はアルコール類 (イソプロピルアルコールが最適) で洗浄してください。あかが付いた状態で放っておくとカビが生え、後から拭いても取れなくなることがあります。

有効期間

製造後12ヶ月。未開封・常温 (5~25℃) 保管。有効期間を過ぎると経時変化により硬化しなくなる傾向があります。

建築用低モジュラス 1成分脱オキシム形シリコンシーリング材 トスシール811

トスシール811は、建築用1成分脱オキシム形シリコンシーリング材で、耐久性、耐候性に優れ、モジュラスが低く伸びが大きいのが特長です。トスシール811は、建築用シーリング材として優れた特性をもち、JIS A 5758のタイプGおよびF、クラス25LMに適合し、耐久性区分10030です。また、難燃性、発熱特性に優れており、防火戸用シーリング材として日本シーリング材工業会より指定されています。JSIA F☆☆☆☆ 認定品

用途

- カーテンウォール工法などの可動目地シール
- ガラスまわり、サッシまわりのシール

特性例

JIS A 5758に基づく性能試験結果

項目	特性値	
タイプ	G、F	
クラス	25LM	
スランブ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性 %	93	
100%引張応力 N/mm ²	23℃	0.2
	-20℃	0.2
定伸長下での接着性	破壊なし	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	破壊なし	
人工光暴露後の接着性	破壊なし	
水浸漬後の定伸長下での接着性	破壊なし	
体積変化(体積損失) %	3.0	
耐久性	10030に合格	

硬化前の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値
外観	ペースト状
密度(23℃) g/cm ³	1.25
指触乾燥時間(23℃) min	30
押し出し性(5℃) s	7
プライマー使用の要否	要*

注)*:ポリカーボネートおよびアクリル樹脂には不要

硬化後の特性

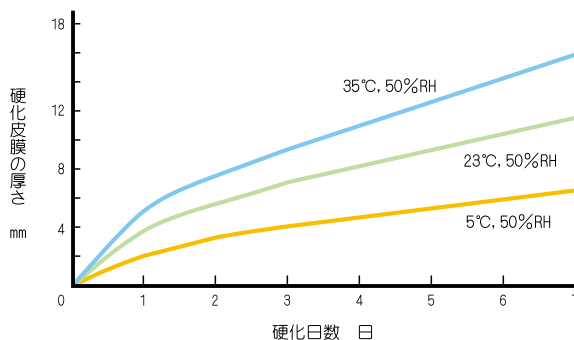
(JIS A 1439)

項目	特性値	
	アルミ	ガラス
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.18
	加熱後(100℃, 14日)	0.20
	水浸せき後(23℃, 7日)	0.18
最大引張応力 N/mm ²	養生後	1.31
	加熱後(100℃, 14日)	1.58
	水浸せき後(23℃, 7日)	1.32
最大荷重時の伸び %	養生後	910
	加熱後(100℃, 14日)	910
	水浸せき後(23℃, 7日)	1020
破壊時の伸び率 %	養生後	920
	加熱後(100℃, 14日)	930
	水浸せき後(23℃, 7日)	1030
凝集破壊率* %	養生後	100
	加熱後(100℃, 14日)	100
	水浸せき後(23℃, 7日)	100

注) プライマーはトスプライムDを使用

*:薄層破壊を含む

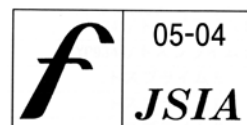
硬化性



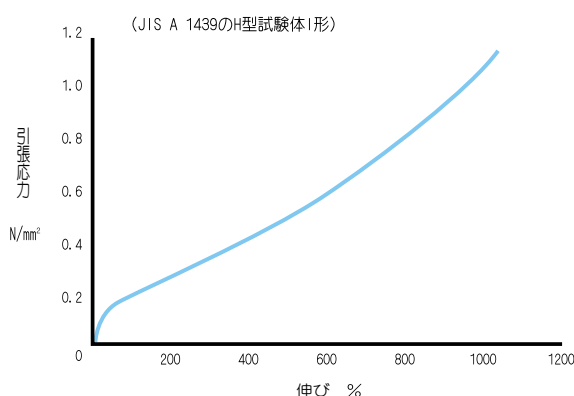
防火戸用指定シーリング材について

旧アルミニウム防火戸認定推進協議会の(通)第2号(アルミニウム製乙種防火戸)による通則認定を受けていた防火戸用のシーリング施工には、指定シーリング材を使用しなければなりません。この指定シーリング材とは、旧昭和45年建設省告示第1828号に規定する基材試験に準拠した試験を行い、発熱特性が規定の基準を満たしたものを日本シーリング材工業会が防火戸用シーリング材として指定したものです。

- トスシール811の指定シーリング材マークを右に示します。



応力-ひずみ曲線



使用方法

- 硬化時に密閉状態になるような条件では、銅腐食が発生する場合がありますのでご注意ください。
- その他、“トスシール使用上のご注意”(P20)も必ずご参照ください。

有効期間

製造後12ヶ月。未開封・常温(5~25℃)保管。

トスシール361 建築用2成分脱ヒドロキシルアミン形シリコンシーリング材

トスシール361は、建築用2成分脱ヒドロキシルアミン形シリコンシーリング材で、耐久性、耐候性に優れ、モジュラスが低く伸びが大きいのが特長です。しかも、トスシール361は建築用シーリング材として優れた特性をもち、JIS A 5758のタイプGおよびF、クラス25LMに適合し、耐久性区分10030です。また、難燃性、発熱特性に優れており、防火戸用シーリング材としてシーリング材工業会より指定されています。JSIA F☆☆☆☆ 認定品

用途

- カーテンウォール工法などの可動目地シール、
メタル、PC、フレキシブルボード、
インシュレーションボード
- 不動目地シール、
レンガ、タイル目地
- ガラスまわり、サッシまわりのシール
- プレハブ接合ジョイントシール
- 土木工事、
道路ジョイント

特性例

JIS A 5758による性能試験結果

項目	特性値	
タイプ	G、F	
クラス	25LM	
スランプ mm	縦	0
	横	0
弾性復元性 %	97	
100%引張応力 N/mm ²	23℃	0.1
	-20℃	0.2
定伸長下での接着性	破壊なし	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	破壊なし	
人工光暴露後の接着性	破壊なし	
水浸せき後の定伸長下での接着性	破壊なし	
圧縮応力 N/mm ²	0.2	
体積変化(体積損失) %	1.5	
耐久性	10030に合格	

注) 接着条件:被着体…アルミ プライマー…トスプライムニューF

硬化前の特性

(JIS A 1439)

項目	特性値	
外観	基剤	ペースト状
	カラーマスター	ペースト状
	硬化剤	液状
混合比(質量比)	基剤	93
	カラーマスター	7
	硬化剤	3
密度(23℃) g/cm ³	1.27	
可使時間* h	5℃	10
	23℃	3(2)
	35℃	1.5(1)
指触乾燥時間(23℃) h	6	
押し出し性(5℃) s	5	
プライマー使用の要否	要	

注) *:なるべく()内に示す時間内に作業を完了してください。

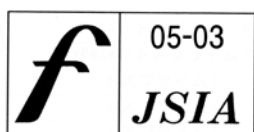
硬化後の特性

(JIS A 1439)

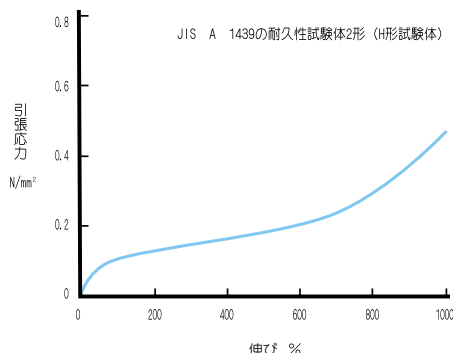
項目	特性値		
	ガラス	アルミ	
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.13	0.13
	加熱後(100℃, 14日)	0.15	0.15
	水浸せき後(23℃, 7日)	0.12	0.12
	促進暴露後	0.13	-
最大引張応力 N/mm ²	養生後	0.60	0.58
	加熱後(100℃, 14日)	0.58	0.55
	水浸せき後(23℃, 7日)	0.59	0.57
	促進暴露後	0.56	-
最大荷重時の伸び率 %	養生後	1,130	1,110
	加熱後(100℃, 14日)	1,060	1,060
	水浸せき後(23℃, 7日)	1,140	1,130
	促進暴露後	1,070	-
破壊時の伸び率 %	養生後	1,150	1,120
	加熱後(100℃, 14日)	1,070	1,080
	水浸せき後(23℃, 7日)	1,170	1,160
	促進暴露後	1,100	-
凝集破壊率* %	養生後	100	100
	加熱後(100℃, 14日)	100	100
	水浸せき後(23℃, 7日)	100	100
	促進暴露後	100	-

注) プライマー:トスプライムニューF * :薄層破壊を含む

トスシール361の指定シーリング材マークを下に示します。

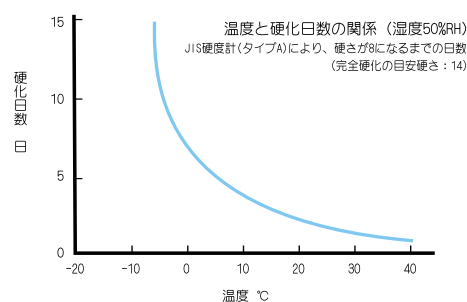
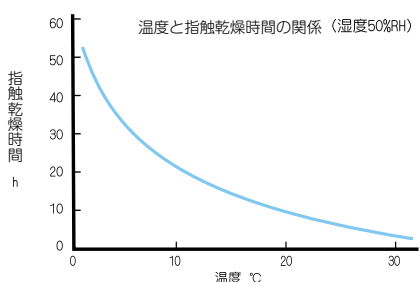
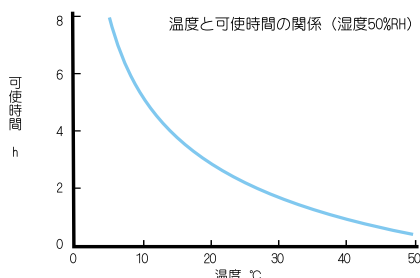


応力-ひずみ曲線



温度と可使用時間、指触乾燥時間、硬化日数の関係

可使用時間、指触乾燥時間、硬化日数などは温度により変化し、その目安を示すと下図のようになります。



防火戸用指定シーリング材について

旧アルミニウム防火戸認定推進協議会の(通)第2号(アルミニウム製乙種防火戸)による通則認定を受けていた防火戸用のシーリング施工には、指定シーリング材を使用しなければなりません。この指定シーリング材とは、旧昭和45年建設省告示第1828号に規定する基材試験に準拠した試験を行い、発熱特性が規定の基準を満たしたものを日本シーリング材工業会が防火戸用シーリング材として指定したものです。

使用方法

トスシール361は基剤、硬化剤および別包装別売のカラーマスターがセットになっています。施工の手順を示すと次のようになります。

1) 施工面の調整

まず目地の清掃を十分に行ってください。施工部の汚れは適当な溶剤で洗浄をし、よく乾燥させてください。(溶剤としてアルコールの使用は避けてください。乾燥が不十分の場合、硬化不良を起こします。) つづいてバックアップ材の挿入、マスキングテープ貼り、プライマー処理を行います。なお、プライマーは必ずご使用ください(特殊部材についてはご相談ください)。

2) 混練

硬化剤、カラーマスターは適量がセットになっていますので、同時に全量を基剤に配合してください。混練は、真空脱泡装置付きドラム回転式混練機の使用を推奨します。混練は10~15分行ってください。

3) 押し出しガンに充てん

一般のコーキングガンに気泡が入らぬように気をつけながら充てんしてください。

4) 施工

施工可能な時間は常温で2時間以内ですが、できるだけ速やかに施工してください。

5) 仕上げ

ヘラ押さえを十分に行い、マスキングテープをはがして作業が完了します。

使用上の注意

- アルコール雰囲気中では硬化不良になることがありますので注意してください。
- 施工後期間がたちますと、ホワイトは多少黄変することがあります。
- その他、“トスシール使用上のご注意”(P20)も必ずご参照ください。

有効期間

製造後9ヶ月。未開封・常温(5~25℃)保管。

トスシール64 建築用2成分脱ヒドロキシルアミン形シリコーン系シーリング材 難燃性

トスシール64は、建築用2成分脱ヒドロキシルアミン形シリコーンシーリング材です。難燃性・発熱特性に優れており、防火戸用シーリング材として日本シーリング材工業会より指定されています。

用途

- 防火戸用指定シーリング材(日本シーリング材工業会指定)
- その他、難燃性の要求される目地シール

特性例

硬化前の特性 (JIS A 1439)

項目		特性値
外観	基剤	ペースト状
	硬化剤	液状
混合比(質量)		100:2.7
密度(23℃) g/cm ³		1.49
可使時間* h	5℃	10
	23℃	3(2)
	35℃	1.5(1)
指触乾燥時間(23℃) h		6
押し出し性(5℃) s		6
スランプ mm		0
プライマー使用の要否		要

注)*:なるべく()内に示す時間内に作業を完了してください。

硬化後の特性 (JIS A 1439)

項目		特性値
被着体* ¹		ガラス
50%引張応力 N/mm ²	養生後	0.28
最大引張応力 N/mm ²	養生後	0.90
最大荷重時の伸び率 %	養生後	630
破壊時の伸び率 %	養生後	630
凝集破壊率* ² %	養生後	100
耐久性		10030で異常なし

注)*¹:プライマーはトスプライムニューFを使用

*²:薄層破壊を含む

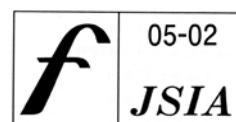
発熱特性

試験方法	トスシール64	規定
旧昭和45年建設省告示第1828号による基材試験	合格	着火時間が100秒以上、かつ温度時間面積が50℃・分以下であること

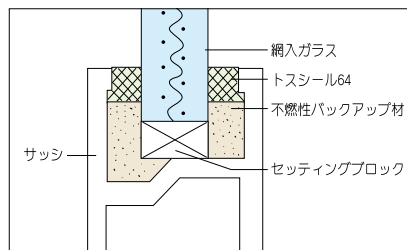
防火戸用指定シーリング材について

旧アルミニウム防火戸認定推進協議会の(通)第2号(アルミニウム製乙種防火戸)による通則認定を受けていた防火戸用のシーリング施工には、指定シーリング材を使用しなければなりません。この指定シーリング材とは、旧昭和45年建設省告示第1828号に規定する基材試験に準拠した試験を行い、発熱特性が規定の基準を満たしたものを日本シーリング材工業会が防火戸用シーリング材として指定したものです。

- トスシール64の指定シーリング材マークを下に示します。



- 目地の納まりの例



- 目地のバックアップ材には不燃性の材料を使用し、セッティングブロックのない部分にも隙間なく装着してください。

- シーリング施工は建築工事共通仕様書、建築学会建築工事標準仕様書(JASS8、JASS17)等に準じて行ってください。

使用上の注意

- アルコール雰囲気中では硬化不良になることがありますので注意してください。
- その他、“トスシール使用上のご注意”(P20)も必ずご参照ください。

有効期間

製造後9ヶ月。未開封・常温(5~25℃)保管。

トスフォーム300は室温で発泡して硬化する耐火気密用液状シリコンゴムで、トスフォーム300(A)とトスフォーム300(B)を1対1の比率で混合し、かくはんすると2～3分間で発泡を開始し、10分以内で難燃性で独立気泡率の高いフォームに硬化します。トスフォーム300は一般ビル建築物用の耐火・気密・水密材として開発されたものです。トスフォーム300を用いた防火区画ケーブル貫通部の防火借置工法(床)は(財)日本建築センターの評定(2時間耐火)を受けております。(BCJ-防災-453)

用途

- ケーブル貫通部、配管貫通部の耐火・気密シール
- 防水、防湿、防塵を目的とするシール
- 断熱シール
- 防振材
- ガスケット

特性例

硬化前の特性

項目		測定値
外観	(A)成分	黒色液状
	(B)成分	白色液状
粘度 Pa·s	(A)成分	8.0
	(B)成分	8.0
密度(23℃) g/cm ³	(A)成分	1.1
	(B)成分	1.1
混合比		1:1
可使時間(25℃) min		2
硬化終了時間(25℃) min		5

硬化後の特性

項目		測定値
外観		黒色フォーム
発泡倍率(倍)		3.6
密度 g/cm ³		0.30
独立気泡率 %		95
引張強さ N/mm ²		0.15
圧縮応力 N/mm ²	20%圧縮	0.032
	40%圧縮	0.063
熱伝導率 W/m·K		0.074
線膨張係数 °C ⁻¹		3.2×10 ⁻⁴
難燃性 (UL94 3mm厚)		UL94V-0相当
酸素指数		34
吸水率 %		0.04

使用方法

混合

1. 充てん材が容器の底に沈降していることがありますので、トスフォーム300(A)とトスフォーム300(B)をそれぞれ均一になるまで十分かくはんしてください。
2. つぎにそれらを1:1の割合で容器に採り、すばやく激しくかくはんすることにより、十分に混合してください(30～60秒)。少量の場合はスパチュラあるいは高速回転のドリル式混合機を、多量の場合は専用の2液自動計量混合吐出機をご使用ください。

発泡・硬化

硬化が速いので、混合後、直ちに充てん箇所に入注してください。混合後、室温の場合2～3分で発泡、硬化が始まり、約5～7分で終了します。

硬化速度の遅延

混合後の可使時間は、温度により変化します。30℃以上では可使時間が短くなります。

使用上の注意

- トスフォーム300の注入厚みが5mm以下の場合、発泡倍率が低下する傾向にあります。したがって、このような場合は標準使用量の1.5倍程度の使用をおすすめします。
- トスフォーム300は水素ガスを発生して発泡します。1m³の作業空間で8kg以上のトスフォーム300を使用する場合は換気が必要です。
- 発泡するときの圧力に耐えられるよう仕切板、枠などの補強が必要です。
- イオウ、窒素化合物、有機金属塩、リン化合物などを含む部材は、トスフォーム300の発泡不良、硬化不良を起こさせる原因となることがありますので、使用部材の一部で発泡性、硬化性の予備試験を行ってください。

有効期間

製造後9ヶ月。未開封・常温(5～43℃)保管

施工例も記載した詳細資料は、トスフォーム300のプロダクトデータをご覧ください。

使用上の注意

●使用上の注意

- 一部の難燃防火戸用シーリング材も含めて、硬化後のシーリング材は不燃性ではありません。台所や風呂場などで、炎の当たる場所には使用できません。
- 大理石には、プライマー無処理では使用しないでください。染み出し汚染が発生することがあります。
- 未硬化のものは刺激性がありますので、目や口に入れないよう、また皮膚に長く付着したままにしないよう、ご注意ください。
- 上水道関連施設（配水池、浄水場など）の目地シーリング材については、関連する規格等がないため、安全性、性能等について一切保証できませんので、トスシーリング材の使用は避けてください。
- 脱オキシム形シーリング材と脱アルコール形シーリング材が未硬化の状態で共存すると、揮発成分によって共に変色することがありますので、必ず脱オキシム形を先打ちし、それが硬化してから脱アルコール形をお使いください（脱アルコール形を先打ちした

場合、かなり硬化が進んでも、後打ちした脱オキシム形が変色することがあります）。

- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよい所でご使用ください。
- 目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。
- 一部の合成ゴム(EPT、クロロプレンなど)と接触するとシーリング材が変色することがありますので、ご注意ください。
- 外壁目地などに使用すると目地周辺が汚れることがありますのでご注意ください。
- 塗料は、のらないのでご注意ください。

●保管上の注意

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

消防法

製品名		消防法分類
トスシール381		危険物非該当。消防法上、指定可燃物の可燃性固体類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。
トスシール83		
トスシール84		
トスシール380		
トスシール803		
トスシール371		
トスシール73		
トスシール78		
トスシール811		
トスシール361	基剤	危険物非該当。消防法上、指定可燃物の合成樹脂類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。
	硬化剤	危険物第4類第3石油類
	カラーマスター	危険物非該当。消防法上、指定可燃物の合成樹脂類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。
トスシール64	基剤	危険物非該当。消防法上、指定可燃物の合成樹脂類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。
	硬化剤	危険物第4類第3石油類
トスフォーム300		危険物非該当。消防法上、指定可燃物の可燃性液体類に該当するため、3t以上保管する場合、届け出が必要です。

トスシール用プライマー

トスシール用プライマーは、トスシールと各種被着体との接着性、耐久性を向上させる下地処理剤です。トスシールを使用の際には、プライマーを必ずご使用ください。

●プライマーの種類

項目		製品名	トスプライムC	トスプライムD	トスプライムE	トスプライムニューF	YP9341
外観			淡黄色透明	淡黄色透明	淡黄色透明	無色透明	無色透明
乾燥時間(23℃) min			60	30	30	30	30
使用対象	シーリング材		トスシール 381, 83, 361, 64, 380, 803, 811, 817	トスシール 371, 73, 380, 803, 381 83, 811, 817	トスシール 371, 73, 380, 803, 381 83, 811, 817	トスシール 361, 64	トスシール 371, 73, 381, 83, 811 817
	対象被着体		モルタル、石材	ガラス、陶器、金属	塗料、塗装金属、 プラスチック、ゴム	電着塗装、 アルミ、ガラス、 フッ素塗装	塗料、塗装金属、 プラスチック、 ゴム
成分			シリコーン変性 ウレタン系	シラン系	シラン系	シラン系	シリコーン変性 アクリル系
溶剤			酢酸ブチル	アセトン、IPA、 トルエン	アセトン、IPA、 トルエン	トルエン	酢酸ブチル
荷姿・梱包			300ml缶 × 20個/1ケース	300ml缶 × 20個/1ケース	300ml缶 × 20個/1ケース	300ml缶 × 20個/1ケース	500mlガラスビン × 10個/1ケース
標準施工面積 m ² /ℓ			2~5	15~25	15~25	15~25	15~25
消防法危険物			第4類第2石油類	第4類第1石油類	第4類第1石油類	第4類第1石油類	第4類第1石油類

●プライマーの乾燥時間

プライマー 温度℃	乾燥時間 min				
	トスプライムC	トスプライムD	トスプライムE	トスプライムニューF	YP9341
0~10	80	50	50	60	50
10~20	70	40	40	40	40
20~30	60	30	30	30	30
30以上	30	10	10	20	10

●使用上の注意

- 引火性があるため、火気のないところで取扱ってください。
- 有機溶剤を含んでいますので、消防法の危険物に該当するものは、その旨ラベルに表示がしてあります。ラベル表示に従い、正しい保管および使用を心がけてください。
- 溶剤を含む製品ですので目に入れたり、皮膚に長時間付着したままにしたりしないようご注意ください。
- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよい所で使用してください。

●保管

- 未開封のまま、直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 有効期間は、未開封でYP9341は製造後6ヶ月、その他は製造後9ヶ月です。

プライマーの被着体別選択表

被着体		トスシール361	トスシール64	トスシール 381、83、84、811、371、73、78	トスシール 380、803
モルタル・石材	モルタル*1	トスプライムC	(トスプライムC)	トスプライムC*6	トスプライムC/トスプライムD
	ALC	トスプライムC	(トスプライムC)	トスプライムC*6	トスプライムC/トスプライムD
	大理石*2	(トスプライムC)		(トスプライムC)*6	(トスプライムC)
	みかげ石	トスプライムC	(トスプライムC)	トスプライムC/トスプライムD*6	トスプライムC/トスプライムD
	スレート板	トスプライムC	(トスプライムC)	トスプライムC/トスプライムD*6	トスプライムC/トスプライムD
ガラス・陶器	ガラス	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD	トスプライムD
	熱線反射ガラス	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD	トスプライムD
	高性能熱線反射ガラス	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD	トスプライムD
	タイル	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD	トスプライムD
金属	アルミニウム	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD*6	トスプライムD
	2次電解着色アルミニウム*3	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD*6	トスプライムD
	ブリキ	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD*6	トスプライムD
	トタン	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD*6	トスプライムD
	軟鋼	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムD*6	トスプライムD
	ステンレスSUS304	トスプライムニューF	トスプライムニューF	(トスプライムD)*6	(トスプライムD)
塗料・塗装金属	焼付アクリル系(デュラクロン)	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD
	常乾アクリルウレタン系(アクレタン)	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	常乾ウレタン系(Vトップ)	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	焼付ウレタン系(Vクロマ)	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	エポキシ系	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	フッ素塗料(デュフロン)	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	フッ素塗料(ニューガーマット)	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	塩ビ鋼板	トスプライムニューF	トスプライムニューF	トスプライムE	トスプライムD
	アクリル電着塗装	トスプライムニューF	トスプライムニューF	(無処理)	無処理

- 1) /で示したものは、共に効果がありますが一般には左側に記載の製品を推奨します。
- 2) ・で示したものは、どちらもほぼ同等の接着効果を示します。
- 3) ()内は、接着性能が不十分ですが現時点で最良のものです。
- 4) 空白は未試験です。
- 5) —は推奨できない組み合わせです。

被着体		トスシール361	トスシール64	トスシール 381、83、84、811、371、73、78	トスシール 380、803
プラスチック	FRP	(トスプライムニューF)	(トスプライムニューF)	トスプライムE	トスプライムD
	硬質塩ビ樹脂	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD
	ポリカーボネート	-	-	-	無処理*4
	アクリル樹脂*5	トスプライムニューFトスプライムD	(トスプライムD)	(YP9341/トスプライムE)	無処理*4
	エポキシ樹脂	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD
	メラミン樹脂	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD
	フェノール樹脂	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD
	ナイロン	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD
ABS樹脂	トスプライムニューF	トスプライムニューF	YP9341/トスプライムE	トスプライムD	
シーリング材	ポリサルファイド	トスプライムニューF		(トスプライムD)	トスプライムD
	トスシール361	無処理	無処理	無処理	無処理
	トスシール371	無処理	無処理	無処理	無処理
	トスシール381	無処理	無処理	無処理	無処理
ゴム	CR	(トスプライムニューF)	(トスプライムニューF)	(トスプライムE)	(トスプライムE)
	NBR	(トスプライムニューF)	(トスプライムニューF)	(トスプライムE)	(トスプライムE)
	SEBR	(トスプライムニューF)	(トスプライムニューF)	(トスプライムE)	(トスプライムE)
	EPR	(トスプライムニューF)	(トスプライムニューF)	(トスプライムE)	(トスプライムE)
木材	(トスプライムC)	(トスプライムC)	(トスプライムC)	(トスプライムD)	

注) *1:モルタルのはく離剤の種類により接着性が異なることがあり、確認試験が必要です。

*2:大理石には、プライマー無処理で使用しないでください。染み出し汚染が発生することがあります。

大理石への現時点での最良のプライマーはトスプライムCとなります。大理石につきましては接着が難しく、施工要領書に応じた目粗し処理・清掃した上でのプライマーの使用、接着性の事前確認をお願い致します。

*3:封孔処理などにより接着性が異なることが予想されますので、必ず確認試験を行ってください。

*4:下地の清掃には、ノルマルヘキサンを使用してください。

*5:事前に溶剤クラックの有無確認および接着性確認試験が必要です。

*6:モルタル・石材、および金属類には、トスシール371、73、78は使用しないでください。

なお、異種被着体の組み合わせで共通のプライマーがない場合(上表で)、必ずプライマーを塗り分けてください。

プライマーの選択には、十分な注意を払ってください。安全を期するために、そのつど接着性の確認試験を行ってください。

上記以外の被着体については、弊社にお問い合わせください。

目地設計

目地幅 (W) の算定

ムーブメントは、長期的には、構成部材の温度変化によるもの(温度ムーブメント)、短期的には風圧や地震による層間変位によるものなどがあります。

一般的に目地幅を算出するためには、温度ムーブメント(Δl)が最も重要であり、式(1)によって求められます。

$$\Delta l = \alpha \times l \times \Delta T(1-K) \dots \dots \dots (1)$$

α : 部材の熱膨張係数(1/℃)

l : 部材の設計長さ(mm)

ΔT : 部材の温度差(℃)

K: 部材の拘束率

部材温度差は、その材質、形状、色、環境などにより異なりますが、ムーブメントの算出に用いる部材温度差を、金属板で50~80℃、コンクリート、ALCなどで40~60℃として設計してください。

拘束率は算定が困難なので、通常シーリング材に不利な条件を想定して、K=0として算出します。

設計目地幅(W)は式(2)によって求められます。

$$W \geq \frac{\Delta l}{\epsilon} \times 100 + t \dots \dots \dots (2)$$

Δl : ムーブメント(mm)

ϵ : シーリング材の許容伸縮率またはせん断変形率(%)

t: 目地幅寸法の許容差(mm)

W: 目地幅(mm)

設計伸縮率、設計せん断変形率

製品名		トスシール 381,371,380	トスシール 361,64	トスシール 811
伸縮 %	M ₁ * ¹	(10)	20	20
	M ₂ * ²	(15)	30	30
せん断 %	M ₁ * ¹	(20)	30	30
	M ₂ * ²	(30)	60	60

(注) ()内はグレイジングの場合

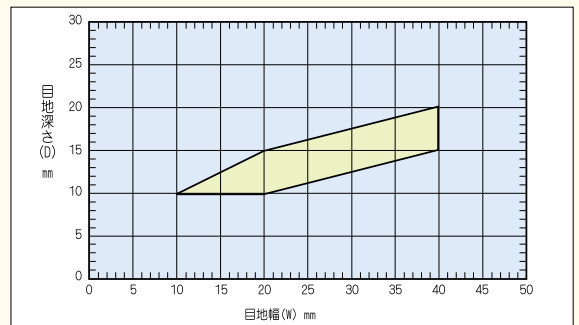
*1 M₁は温度による伸縮を考慮する場合

*2 M₂は風、地震・振動による伸縮を考慮する場合

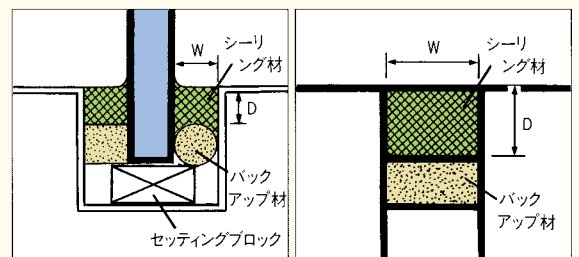
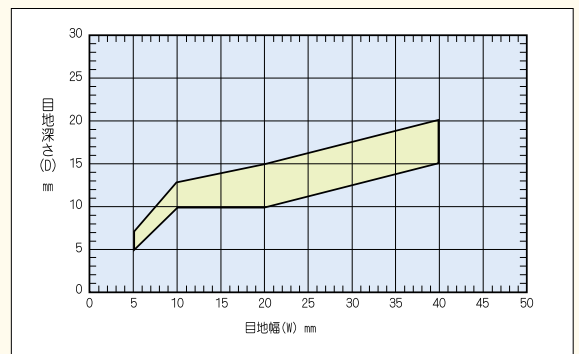
●目地深さ(D)の決定

一般には、下図の範囲におさまるようにシーリング材を充てんするのが適当です。

一般目地の場合



ガラス回り目地の場合



(グレイジング)

(一般目地)

スタート

●施工前の確認

施工に先立ち、目地の形状・寸法、被着体（材質、表面処理）など施工箇所を十分確認してください。また、使用する材料、プライマー、副資材について適正なものであるかを確認してください。

●副資材の確認

セッティングブロック、グレイジングロッドでEPT、クロロレン系のは、一部にシリコーンシーリング材に悪影響（変色、軟化、硬化阻害）を及ぼすことがありますので注意してください。直接シーリング材と接触させない処置が必要です。

●目地の清掃と乾燥

接着面にシーリング材の接着を阻害するおそれのある油分、ゴミ、汚れなどは適当な溶剤を浸した布で清掃した後、よく乾燥させてください。ぬれた状態で施工しますとはく離の原因になります。

●バックアップ材の装てん

目地深さを調整し、三面接着を避けるため、バックアップ材、ポンドブレイカーを目地に装てんしてください。バックアップ材、ポンドブレイカーは、シーリング材が接着しないポリエチレン製を使用してください。

●マスキングテープ貼り

施工箇所以外へのプライマーやシーリング材のはみ出しを防止、目地の仕上がりをきれいにするために、マスキングテープを使用してください。なお、テープの背面材がシーリング材の接着性に悪影響を及ぼさないもの、さらに粘着材が被着面に残ったり汚染したりしないものを使用してください。

●プライマー塗布

各種被着体との接着性を向上させるため、必ず弊社の推奨するプライマーを使用してください。特殊な被着体についてはご相談ください。また、プライマー塗布後は、必ず所定の乾燥時間を守ってください。

●シーリング材の充てん

a) 1成分形の場合

カートリッジのノズルの先端を目地幅に合わせて切り、ノズルの内部にある防湿膜を棒で完全に破ってください。ノズルを目地底部まで入るように押しつけてシーリング材を目地の隅々まで十分に充てんしてください。打ち継ぎの場合は、すでに充てんしてあるシーリング材の部分に若干重複させるようにします。なお、エアガンを使用する場合、0.3MPa(3kgf/cm²)以下でご使用ください。また、シーリング材は全量使い切るようにしてください。使い残りが出た場合は、湿気を完全に遮断して保存してください。

b) 2成分形の場合

硬化剤、カラーマスターは適量がセットになっていますので、同時に全量を基剤の缶の中に入れ、ドラム回転式混合機(脱泡型を推奨します。P26写真参照)で10~15分混合してください。缶底、羽根部分の混合しにくい箇所は、途中、へらでかき落としを行ってください。混合されたシーリング材を目地幅に合ったノズルを装着した手動ガンで、目地の底部から入念に充てんしてください。

●へら仕上げ

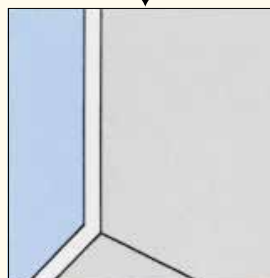
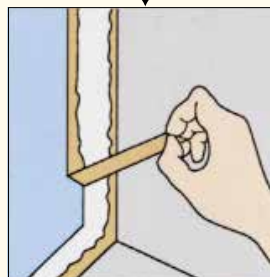
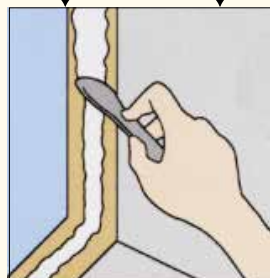
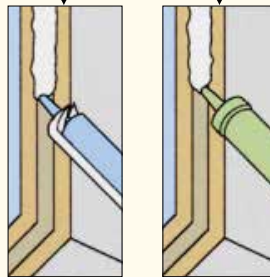
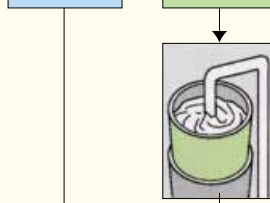
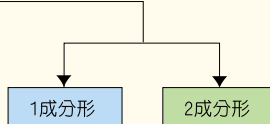
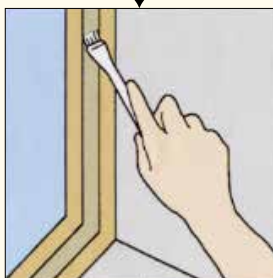
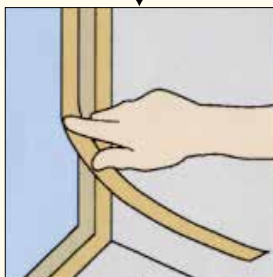
目地に合ったへらを用いて、内部まで力が伝わるよう十分にへら押しえをして仕上げてください。特に1成分は表面の硬化が早いので、充てん後直ちに仕上げをしてください。

●マスキングテープの除去 および目地まわりの清掃

へら仕上げが終わったら、直ちにマスキングテープを取り除いてください。目地まわりにシーリング材が付着した場合はふき取ってください。

●目地養生

仕上げ後、シーリング材がタックフリーの状態になるまでは触れないように注意してください。



施工メートル数

●カートリッジ1本 (333ml) あたりの施工メートル数の目安

目地幅 mm \ 目地深さ mm	5	6	8	10	12
5	10.7				
6		7.4	5.6		
8			4.2	3.3	
10				2.7	2.2
12				2.2	1.9
15				1.8	1.5

ロス率を約20%見込んであります。

●プライマー1缶 (300ml) あたりの施工メートル数の目安

目地幅 mm \ 目地深さ mm	6	8	10	12	15	20
6	300~500	220~370				
8		220~370	180~300			
10			180~300	150~250		
15			180~300	150~250		
20			180~300	150~250	120~200	
25				150~250	120~200	
30					120~200	
40					120~200	90~150

多孔質（モルタル、コンクリート、木材など）の被着体には厚めにお塗りください。施工メートル数は、上記の1/5~1/8程度を目安にしてください。

被着体・プライマーの種類、状況によって異なりますのでご注意ください。

ロス率を約20%見込んであります。

●1缶 (3ℓ) あたりの施工メートル数の目安

目地幅 mm \ 目地深さ mm	5	6	8	10	12	15	20
5	100.0						
6		69.4					
8			39.1				
10				25.0			
15				16.7	13.9		
20				12.5	10.4	8.3	
25					8.3	6.6	
30						5.6	
40							3.1

ロス率を約20%見込んであります。

●1缶 (4ℓ) あたりの施工メートル数の目安

目地幅 mm \ 目地深さ mm	5	6	8	10	12	15	20
5	133.3						
6		92.6					
8			52.1				
10				33.3			
15				22.2	18.5		
20				16.7	13.9	11.1	
25					11.1	8.9	
30						7.4	
40							4.2

ロス率を約20%見込んであります。

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ 太田工場内 研究開発棟



- 日本産業規格適合性認証書
認証番号 TC0308052
- ISO9001 マネジメント登録証
登録証番号 JQA-0468
- 環境マネジメントシステム
審査登録制度登録証
ISO14001
登録証番号 JCQA-E-0009

- 本製品は建築・土木用途向けに開発・製造されたものです。体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
- 製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社 www.momentive.com

東京本社	〒107-6119 東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル	電話 (03) 5544-3111	ファクス (03) 5544-3122
大阪支店	〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6 堺筋本町センタービル	電話 (06) 6251-6272	ファクス (06) 6252-8255
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦3-6-29 サウスハウス	電話 (052) 962-5731	ファクス (052) 962-5750

営業推進室 メールアドレス：sales-jp.silicones@momentive.com

免責事項:

MOMENTIVE PERFORMANCE MATERIALS HOLDINGS INC., MOMENTIVE PERFORMANCE MATERIALS USA INC., MOMENTIVE PERFORMANCE MATERIALS ASIA PACIFIC PTE. LTD., MOMENTIVE PERFORMANCE MATERIALS WORLDWIDE INC., MOMENTIVE PERFORMANCE MATERIALS GmbH & Co. KG, MOMENTIVE PERFORMANCE MATERIALS SUISSE Sarl, 管轄地域において営業を行っているそれらの子会社および関連会社(総称して「サプライヤー」)の材料、製品、そしてサービスは、サプライヤーの標準販売条件に従って、サプライヤーの各法人によって販売されており、そのような販売条件は、該当する販売代理店契約あるいはその他の販売契約の中に含まれており、受注確認書と送り状の裏面にも印刷されていますし、要求して頂ければ入手も可能です。本書に含まれます情報、推奨、アドバイスは、誠意を持って提供されるものですが、サプライヤーは、(i)ここに記述される結果が、最終的な使用条件のもとで得られるであろうということを明示または黙示に保証または担保するものではなく、また、(ii)サプライヤーの製品、材料、サービス、推奨、またはアドバイスを組み合わせた設計の効果または安全性に関しても、明示または黙示に保証または担保するものでもありません。なお、最終使用条件および/または配合条件が、サプライヤーによってプロダクトデータシートおよび/または製品仕様書に記載された使用および/または配合における推奨条件に該当する限りにおいては、上記の責任の免除または限定は適用されません。本書に記載される材料、製品またはサービスを使用した結果として、何らかの損害が生じても、サプライヤーの標準販売条件に規定された場合を除いて、サプライヤーおよびその販売代理店は、如何なる場合もその責任を負うものではありません。それぞれのお客様は、ご自身の個々の目的へのサプライヤーの材料、サービス、推奨、またはアドバイスの適合性について、ご自身で決定する全責任を負うものとします。それぞれのお客様は、サプライヤーの製品、材料、またはサービスを含んだご自身の最終部品が、最終使用条件のもとでの使用において、安全で適切であることを充分保証するために必要なすべての試験および分析を確認し、実行しなければなりません。本書あるいはその他の文書あるいは口頭による、如何なる推奨またはアドバイスも、サプライヤーの標準販売条件の各条項またはこの免責事項を修正するものとしてサプライヤーが署名によって文書で明確に合意しない限り、これらを変更し、改訂し、置き換え、あるいは放棄するものとはみなされないとします。材料、製品、サービスの、可能なまたは例示的な使用または設計に関する本書中のいかなる記載も、そのような使用または設計を包含するサプライヤー、その子会社または関連会社の何らかの特許またはその他の知的財産権に基づく何らかのライセンスの付与を意味するものではなく、またはそのように解釈されるものでもありません。また、何らかの特許またはその他の知的財産権を侵害してまで、そのような材料、製品、サービスの使用または設計を推奨することを意味するものではなく、またはそのように解釈されるものでもありません。